公告第2561号

第159回組合会(2021年7月30日開催)において、2020年度 事業報告について承認されましたので、公告いたします。

2021年8月5日

日本通運健康保険組合理事長 宮脇 一郎

2020年度事業報告書

日本通運健康保険組合

2020年度事業報告(目次)

- 1. 事業概況
 - (1)一般概要
 - (2) 収支状況
 - (3)保健事業
- 2. 事業主・事業所・被保険者等の状況
- 3. 保険給付の概要
- 4. 財産の移動状況

1. 事業概況

(1)一般概要

2020年度は重点施策として、『加入者の健康の保持増進につながる積極的な支援とサービスの提供』、 『加入者の安心と信頼につながる公正で適正な事業運営』、『事業主との積極的連携による各種取組み の効率化と成果向上』、『日通健保における組織強化と人材育成』を基本方針に掲げ、具体的には以下 の取り組みを行った。

1. 保健事業

最重要課題 『生活習慣病対策』の実効性向上 / 2大テーマ「肥満対策」「喫煙対策」 目標数値(2023年度までに)

「肥満対策」 有所見率 5ポイント低減(45.4% → 40.4%以下)「喫煙対策」 習慣あり 5ポイント低減(39.5% → 34.5%以下)

重点取組事項

「肥満対策」 特定保健指導の100%完全実施

特別指定店対策、重症者対策等の強化栄養・食事教室の拡充、啓発事業の強化

「喫煙対策」 事業主との共催による禁煙キャンペーンの強化

各種禁煙プログラムの充実、啓発強化 健康インセンティブ等による啓蒙強化

- 疾病予防および健康の保持増進に資する施策の展開
- ・データ分析力および情報発信力の強化
- ・各種補助事業の見直しと整理

2. 適用・給付事業

- ・公平・公正・迅速な資格審査と保険給付の継続実施
- ・医療費適正化に向けた取組みの強化
- 国の各種施策に関する情報収集ならびに対応の実行
- ・加入者サービス向上とシステムセキュリティの対策強化

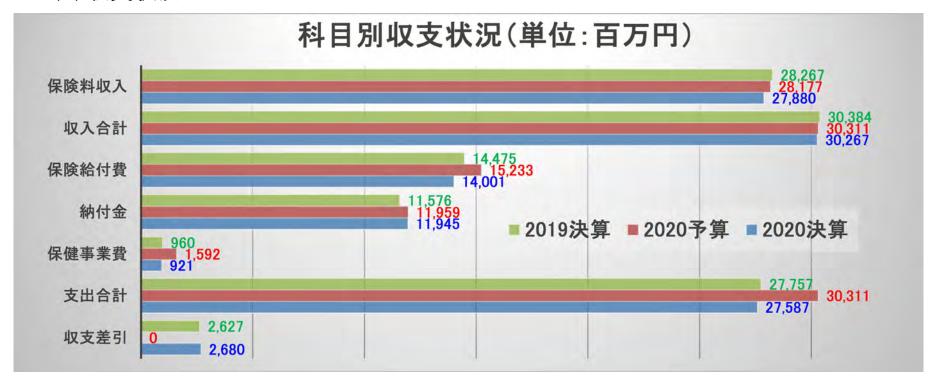
3. 事業主との連携

- ・事業主の施策と連携、協働した諸施策の推進
- 「健康経営」推進に向けた職場環境整備への提言強化
- ・グループ経営体制変更への適切な対応

4. 組織強化と人材育成

- ・個の成長と組織の活性化に資する諸施策の推進
- ・母社社員制度を踏まえた魅力ある新人事制度の構築と運営
- ホスピタリティあふれる組織の構築に向けた教育と意識改革の実現

(2)収支状況



被保険者数と標準報酬月額の推移(年間平均数)



保険料収入は対予算2億9千7百万円(1.1%)の減少、対前年3億8千7百万円(1.4%)の減少となった。これは、対予算・対前年とも被保険者数は増加(対予算359人増、対前年319人増)したが、平均標準報酬月額が減少(対予算3,456円減、対前年4,152円減)したことによる。

支出面は、保険給付費は140億1百万円であり、対予算8.1%の減、対前年3.3%の減であった。 高齢者医療制度への納付金・支援金等の合計は、119億4千5百万円であり、対前年3億6千9百万円 (3.2%)の増となった。

以上の結果、本年度の収入合計は、302億6千7百万円、支出合計は275億8千7百万円となり、収支差引は26億8千万円となった。

なお、経常収入については279億5千9百万円、経常支出は272億2千1百万円となり、経常収支差引は 7億3千8百万円の経常黒字となった。

保険料収入に占める保険給付費、納付金等の割合を前年度と比較すると、下段の表の通りとなっている。

(単位:%)

		増	減	率
		2020年度	2019年度	増減
Α	保険料収入に占める保険給付費の割合	50.2	51.2	▲ 1.0
В	保険料収入に占める高齢者医療制度への納付金・支援金等の割合	42.8	41.0	1.8
A+B	合計(保険料収入に占める保険給付費額+納付金等の割合)	93.1	92.2	0.9

(3)保健事業

2020年度においては、新型コロナウィルス感染症拡大により、事業運営を図るうえで厳しい状況となった。特定健康診査等法定健診は例年通り実施・受診された一方、法定外健診(検診)は、感染リスク回避もあって、健診機関での受診を控える方が多い結果となった。特に人間ドックは、費用補助対象年齢を、35歳から65歳までの間で、3歳及び5歳刻みを併用する年度であったが、受診率は36.1%に留まった。 (対前39.7p減)各施策・事業実績は以下項目A~Eの記載の通り。

A. 疾病予防対策事業(各種健診・検診)の実施状況(被保険者)

	7-7/- I I I I	-H2 12 H2 /	- V J C 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1					
健診(検診)等			費用補助額	受診(費用補助) 対象年齢	対象者 (人)	受診者(人)	受診率 (%)	対前同増減
①大腸がん検診	便潜血検査	定期健診・ 拡充項目	全額	40歳以上	39,491	33,319	84.4%	4.6p
②胃がん検診	バリウム検査	法定外検診	2,000円 (上限)	40歳以上	39,491	4,262	10.8%	1.2p
③胃がんリスク検診	ピロリ菌抗体 検査(※)	定期健診・ 拡充項目	全額	40歳	1,440	1,336	92.8%	12.4p
④乳がん検診	X線・超音波 検査	法定外検診	6,000円 (上限)	3 0 歳以上	7,706	1,843	23.9%	▲ 0.9p
⑤子宮頸がん 検診	細胞診検査	法定外検診	4,000円 (上限)	2 0 歳以上	10,072	1,414	14.0%	▲ 1.5p
⑥人間ドック	健保連1日 ドック	法定外健診	/ 割	35/38/40/41/ 44/45/47/50/ 53/55/56/59/ 60/62/65歳	21,278	7,674	36.1%	▲ 39.7p
⑦脳検査	MRI・MRA 検査	法定外検診	20,000円 (上限)	同上	21,278	4,574	21.5%	▲ 24.6p
⑧インフルエンザ予!	防接種		1,000円	全年齢	56,063	33,741	60.2%	16.7p

※生活習慣病予防対策 二大テーマ(肥満対策・喫煙対策)

·肥滿 有所見率: 47.0%(対前同1.0p增) ·喫煙 有所見率: 36.2%(対前同1.3p減)

		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
肥満	目 標		44.0%	43.4%	42.4%	41.4%	40.4%
肥満	実 績	45.4%	46.0%	47.0%			
唯 新	目 標		38.5%	37.5%	36.5%	35.5%	34.5%
喫 煙	実 績	39.5%	37.5%	36.2%			

B. 生活習慣病予防対策事業の実施状況

①特定健康診查実施率

被保険者:97.3%(対前同0.2p增) 被扶養者:39.8%(対前同3.2p減)

全 体: 82.0% (対前同0.3p減)

②特定保健指導実施率(見込み)

被保険者: 73.5% (対前同7.1p減) 被扶養者: 12.0% (対前同2.2p増)

全 体: 70.8% (対前同5.9p減)

- C. (高度)肥満・喫煙対策、重症化予防対策事業の実施状況
 - ①(高度)肥満対策・・・「健康道場」
 - ·対象者BMI45以上 参加者15名 (参考:高度肥満 BMI35以上 / 特定保健指導対象 BMI25以上)
 - ・プログラム形式: 当初事業計画では1泊2日の集合研修
 - ⇒(変更して実施) 1ヶ月ごとに食事記録を計3回提出(3ヶ月のプログラム) 当健保雇用の管理栄養士並びに産業医が、健診結果と併せ、参加者ごとに 食事習慣・生活習慣の改善を促すアドバイスを実施。

②喫煙対策・・・「禁煙プログラム(禁煙治療プログラム・オンライン禁煙プログラム)」

	参加者(人)	達成者(人)	達成率(%)
禁煙治療プログラム	24	13	54.2%
オンライン禁煙プログラム	35	16	45.7%

③重症化予防策

- ・血圧・血糖・脂質の検査結果がハイリスクで、未受診(未治療)の方へ受診勧奨を行う。 (例)対象者:血圧の場合:2020年度定期健診の結果、収縮期180以上で未受診の方
- ・計:261人へ受診勧奨

D. 広報・健康情報の提供、健康増進・教育事業の実施状況

- ①KENPOだより
 - ・年4回冊子版を発行し、予算・決算関係、健康情報、健診案内等を加入者へ提供
- ②みんなの健康ナビ
 - ・ICTを活用した各種健康情報(健診結果・医療費等)の提供、並びにウォークラリー等の 健康づくり支援システム ※ナビ登録者数: 9,608人(2021年3月末)
 - ・みんなの健康ナビを活用した「ウォークラリー」の実施(年3回)

ウォークラリー	参加者(人)	達成者(人)	達成率(%)
1回目(2020年6月)	1,618	845	52.2%
2回目(2020年10月)	1,872	1,125	60.1%
3回目(2021年3月)	1,831	1,148	62.7%

③ホームドクター24

- ・身体/メンタル/病気に関する電話相談、カウンセリング事業を、2019年度から 24時間対応の外部業者へ変更。
- ·利用件数:1.408件(対前同55件増)
- ・主な利用内容: 気になる身体の症状に関して:22.9%/メンタルに関して:22.4%/ 現在治療中の病気に関して:19.4%

4)介護健康教室

- 複数の健康保険組合の共同事業で、介護予防や健康増進に関する教室を開催。
- ・2020年4月から9月まで開催中止。10月から一部オンライン化で教室を再開。
- •参加件数: 55件

⑤保健指導員研修会(オンライン研修)

- ・日本通運㈱並びに関係会社所属の全国の保健指導員(全200余名)を対象に 2020年11月、母社・安全衛生推進部と共同開催。
- ・日通健保では、特定保健指導等、生活習慣病予防策を中心とした研修を実施 保健指導員のレベルアップを図る。

E. その他 固定施設の運営状況·福祉事業の実施状況

①直営保養所(健光荘)

新型コロナウィルス感染症の拡大、緊急事態宣言の発出に伴い、020年4月から休館を継続

②契約保養所

2020年12月末契約解除 利用者数:28人(対前同532人減)

③会員制保養所(フジタルーデンスクラブ/藤田観光)

利用者数: 13人(対前同332人減)

2. 事業主・事業所・被保険者等の状況

種	31)	2019年度末	増	2020年度 減	2020年度末
事 業 主	数	88		6	82
事 業 所	数	151		6	145
	男	45,754人	3,682人	4,128人	45,308人
被保険者数	女	9,830人	1,539人	1,241人	10,128人
	計	55,584人	5,221人	5,369人	55,436人
	男	16,447人	927人	1,588人	15,786人
被扶養者数	女	32,752人	2,562人	3,738人	31,576人
	計	49,199人	3,489人	5,326人	47,362人
	男	32,343人	_	_	32,247人
│ 介護保険第2号 │ 被保険者数	女	18,703人	_	_	18,595人
	計	51,046人	5,643人	5,847人	50,842人
	男	374,178円	_	_	366,993円
平均標準報酬月額	女	238,323円	_	_	238,093円
	計	350,723円	_	_	343,983円
	男	45,448,225千円	_	_	42,988,796千円
標準賞与額 (年間合計)	女	5,133,853千円	_	_	5,355,516千円
\ 1 IE/ HI HI /	計	50,582,078千円	_	_	48,344,312千円

3. 保険給付の概要

主な保険給付費実績(本人・家族計)

(単位:千円)

	2020年度	2019年度	増減額	増減率 %
入院	3,305,581	3,413,830	▲108,249	▲3.2
外来	4,501,799	4,941,833	▲ 440,034	▲8.9
歯科	1,324,058	1,315,243	8,815	0.6
療養給付費計(小計)	9,131,438	9,670,906	▲ 539,468	▲ 5.6
薬剤支給費	2,380,957	2,459,189	▲78,232	▲3.2
高額療養費	1,215,700	1,051,365	164,335	15,6
傷病手当金	279,801	250,167	29,634	11.8
出産育児一時金	233,568	264,326	▲30,758	▲ 11.6
療養費	119,277	124,779	▲ 5,502	▲ 4.4
付加給付費	337,782	355,996	▲18,214	▲ 5.1
その他	302,692	298,373	4,319	1.4
保険給付費計	14,001,216	14,475,101	▲473,88 5	▲3.3

①法定給付

(単位:件. 千円)

	** 亡 44 / 4	2020	 年度	2019	年度	増減率 %	
	法定給付	件数	金額	件数	金額	件数	金額
Α.	療養の給付	405,145	5,327,697	431,371	5,445,142	▲ 6.1	▲2.2
	日数・1日当り金額	603,832	8,823円	641,760	8,485円	▲ 5,9	4.0
	1件当り日数・金額	1.49	13,150円	1.49	12,623円	0	4.2
B.	薬剤支給	192,243	1,362,487	203,973	1,355,054	▲ 5.8	0.5
C.	入院時食事療養費	3,861	16,343	4,128	17,279	▲ 6.5	▲ 5.4
D.	訪問看護療養費	88	5,317	61	2,325	44.3	128,7
E.	療養費	12,942	62,828	12,890	59,591	0.4	5.4
F.	本人高額療養費	5,481	736,311	5,296	613,551	3.5	20.0
G.	合算高額療養費	1,009	42,432	940	44,011	7.3	▲3.6
H.	傷病手当金	1,720	279,801	1,518	250,167	13.3	11.8
	日数・1日当り金額	46,645	5,999円	40,539	6,171円	15.1	▲ 2.8
I.	埋葬料	60	2,876	42	2,051	42.9	40.2
J.	出産育児一時金	201	85,110	194	81,356	3.6	4.6
K.	出産手当金	176	24,978	155	27,338	13.5	▲8.6
L.	家族療養費	331,640	3,803,741	404,487	4,225,764	▲18.0	▲10.0
M.	家族薬剤支給	161,532	1,018,470	203,222	1,104,135	▲20.5	▲ 7.8
N.	入院時食事療養費(家族)	2,903	15,286	3,421	16,577	▲ 15.1	▲ 7.8
Ο.	家族訪問看護療養費	776	31,928	705	29,612	10.1	7.8
P.	家族高額療養費	3,325	436,957	3,272	393,803	1.6	11.0
Q.	第二家族療養費	9,963	56,449	12,527	65,188	▲20.5	▲ 13.4
R.	家族埋葬料	22	1,100	35	1,750	▲37.1	▲37.1
S.	家族出産育児一時金	353	148,458	438	182,970	▲ 19.4	▲ 18.9

②付加給付

(単位:件. 千円)

	/ - + +n & > /-+	2020	年度	2019	年度	増減率 %	
	付加給付	件数	金額	件数	金額	件数	金額
A.	一部負担還元金	7,141	199,212	7,160	205,250	▲0.3	▲2.9
B.	合算高額療養付加金	777	32,670	704	33,733	10.3	▲3.2
C.	家族療養付加金	3,326	105,586	3,273	116,883	1.6	▲9.7
	被保険者数・1人当り金額	56,009人	1,885円	55,690人	2,099円	0.6	▲10.2
D.	訪問看護療養付加金	5	87	2	4	150.0	2,075.0
E.	家族訪問看護療養付加金	19	227	10	125	90.0	81.6

5. 財産の移動状況

①一般勘定

(単位:円)

	ж. =	201	9年度末現在		2020年	度中移動		202	20年度末現在	
種別	数量 単位	20	10年度外96年		増		減	= 		
		数量	金額または価格	数量	金額または価格	数量	金額または価格	数量	金額または価格	
準備金			7,907,350,700		1,000,000		1,000,000		7,907,350,700	
退職手当 積立金			240,000,000		0		0		240,000,000	
別途積立金			14,265,772,593		1,008,934,184		0		15,274,706,777	
土地	m [°]	5,258	7,437,079		0		0	5,258	7,437,079	
建物	m [°]	2,789	873,257,777		0		28,974,451	2,789	844,283,326	
構築物	点	10	12,404,384		0		975,985	10	11,428,399	
権利金	件	27	41,983,593		0	1	490,000	26	41,493,593	
機械	点	6	6,072,350		0		657,767	6	5,414,583	
什器	点	152	60,774,520	4	5,058,750	3	26,690,788	153	39,142,482	
計			23,415,052,996		1,014,992,934		58,788,991		24,371,256,939	

②介護勘定

(単位:円)

		201	0.午度主理方		2020年	度中移動		200	00年度主理左
種別	数量 単位	201	9年度末現在	増減		2020年度末現在 			
	712	数量	金額または価格	数量 金額または価格 数量 金額または価格		数量	金額または価格		
準備金			1,415,813,207		17,078,483			1,432,891,690	